

研究開発

高度な製剤技術と
独自の研究開発体制で実現する
一番手・単独上市

取締役 専務執行役員
グループ研究開発統括役員(グループCRO) 横田 祥士



現場力が生み出す製剤技術力
—専門人財と独自技術による価値創造

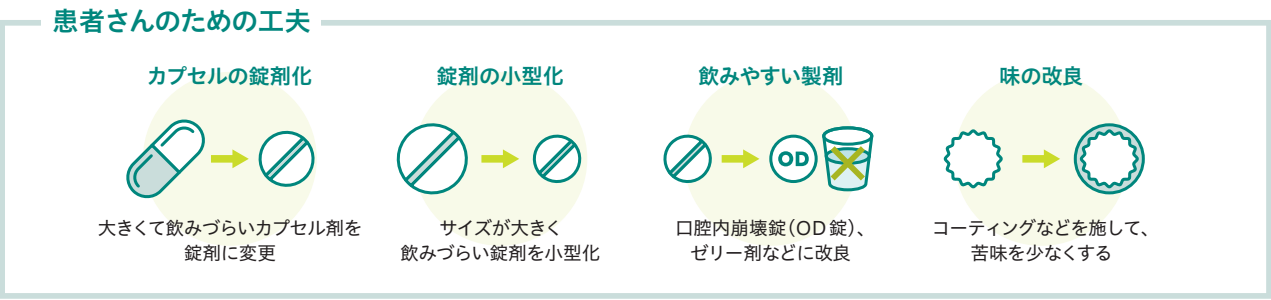
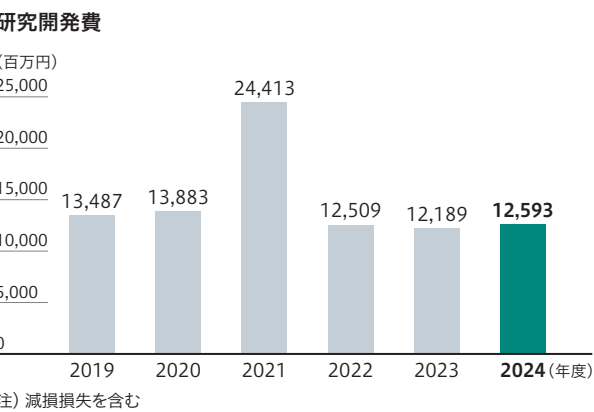
サワイグループは、原薬の性質や製剤技術に高い専門性を持つ人財を組織的に育成・活用し、その高度な製剤技術力を最大の強みとしています。世界中から原薬や製剤に関する最新情報を収集し、国際ハーモナイゼーション(ICH)に沿った開発を推進することで、グローバルな品質基準を満たす製品を安定的に供給しています。

原薬の選定では、その物性や品質及び安定性を分析し、厳しい自主基準を満たすもののみを採用しています。物性や品質の知識と経験を有する人財が、国内外から最適な原薬を選定し、製品開発初期からその分析と評価力を発揮しています。

当社グループの製剤技術力は、約800品目の開発で培われた知見と経験に支えられています。現場では日々新たな課題に挑み、例えば苦味のマスキングと安定性の両立が求められる錠剤開発では、独自技術を駆使して、先発品にはない口腔内崩壊錠(OD錠)の開発を実現しました。

これらの独自技術は「SAWAI HARMOTECH®」※として体系化され、核粒子製造や速崩壊錠製造、フィルムコーティング等9つのコア技術から構成されています。これらは多くの製品に適用され、製剤の強度や崩壊性、苦味マスキング、生産効率の向上等、様々な課題の解決に貢献しています。

当社グループの製剤技術は、薬剤師向けセミナーやコーポレートサイトの特集ページ等を通して広く発信しており、現場の技術力は医療従事者や一般市民の方々からも高く評価されています。



これらの取り組みは、知的財産や製剤技術、物性分析等の多様な専門知識と広い視野を持つ人財によって支えられています。当社グループは、研究開発本部内の様々な部署での経験を通じて人財を育成し、組織横断的に高度な知財戦略や製剤技術開発を推進しています。さらに、DXの活用や外部研究機関との連携、動物実験を伴わない生理学的モデルの研究等、研究開発基盤の強化にも積極的に取り組んでいます。

※ 詳細は、「SAWAI HARMOTECH®」をご覧ください。
https://www.sawai.co.jp/sawai_harmotech/

研究開発プロセス
—品質と信頼性を追求する一貫体制

当社グループの研究開発プロセスは、一般的なジェネリック医薬品メーカーの枠組みを超え、独自の知財戦略・技術力・徹底した品質管理を融合した高度な体制が特徴です。研究開発は特許戦略の立案と品目選定から始まり、多角的な知財リスクの評価と特許無効審判や特許回避の可能性も見極め、知財専門弁護士との連携により、早期か

